

**平成29年度事業計画書**  
**平成29年度収支予算書**

公益財団法人 **横浜市国際交流協会**

## 目 次

平成29年度事業計画	……………	1 ページ
平成29年度収支予算	……………	17 ページ
協会概要	……………	37 ページ
組織図	……………	38 ページ
役員・評議員名簿	……………	39 ページ

**公益財団法人横浜市国際交流協会**  
**平成 29 年度事業計画**

自平成 29 年 4 月 1 日  
至平成 30 年 3 月 31 日

昨年、英国の EU 離脱や米国にトランプ大統領が誕生するなど、これからの世界の潮流を暗示するような投票結果が世界を驚かせました。その後の各国の動きを見ても、世界の動向から目が離せない状況がこれからも続くことでしょう。

一方、日本の国内に目を向けると、昨年は訪日外国人数が初めて 2,000 万人を突破し、これからも急激に増加していく勢いです。また、横浜・東京などの都市部でも人口減少が迫る中、働き手としての在住外国人への期待が高まっています。

私たちの暮らしの中で外国の人たちとの接点は確実に増えていくことでしょう。

このような状況を背景にして、当協会は外国人との共生社会の実現に向けて、より積極的な役割を担っていかなければなりません。新たな時代の要請に応え、これまで以上のスピード感をもって多文化共生のまちづくりを進めていきます。

このため当協会では平成 29 年度の実業として新たに、進学や就労の支援などを通して社会的な自立にいたるまでのライフステージに応じた、多様な支援メニューづくりに取り組みます。外国につながる子どもや青少年を対象に、子どもの育ちのサポートや居場所づくりを、有識者や関連機関と連携しながら検討し実施していきます。

併せて、こうした新たな事業を実施し外国人住民のニーズに対してよりの確に対応できるように、当協会の組織・機構の見直しを行い、マンパワーが効果的に発揮できる組織に再編します。

具体的には、みなとみらい事務所業務と直営 3 ラウンジ業務との連携系強化を図るため、多文化共生業務を「多文化共生推進課」に集約するとともに、次代を担うグローバル人材の育成事業の拡充を重点的な取組として位置づけ、「グローバル人材育成支援課」を新設します。

また、こうした事業を柔軟かつスピーディに進め、あわせて費用や人員の効率的かつ効果的な活用を図るために、公益法人としての事業区分を統合します。平成 22 年の公益法人への移行以来、(1) 在住外国人支援、(2) 市民活動支援・人材育成、(3) 国際協力活動の推進の 3 分野で展開してきた事業を一つにします。

こうした取り組みを進め、横浜に暮らす多くの外国人に喜ばれ頼りになる存在になるとともに、当協会の組織力を高めていく一年にしたいと考えています。

公益財団法人 横浜市国際交流協  
理事長 岡田輝彦

## YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

### YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

### YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

# 平成29年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

## YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支予算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出予算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
<b>多文化共生のまちづくりを支援する事業</b>	<b>201,953,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>201,953,000</b>	<b>189,431,000</b>	<b>12,522,000</b>
①在住外国人の自立支援事業	178,543,000	0	0	178,543,000	175,014,000	3,529,000
なか国際交流ラウンジ運営事業	22,595,000			22,595,000	23,121,000	△ 526,000
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	39,243,000			39,243,000	37,580,000	1,663,000
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	22,899,000			22,899,000	24,129,000	△ 1,230,000
ラウンジ連携・多言語相談事業	18,061,000			18,061,000	17,745,000	316,000
日本語学習コーディネート事業	18,997,000			18,997,000	19,418,000	△ 421,000
多言語情報発信事業	13,440,000			13,440,000	12,947,000	493,000
多言語サポーター派遣・紹介事業	25,523,000			25,523,000	26,143,000	△ 620,000
外国につながる子ども・若者支援事業	4,705,000			4,705,000	0	4,705,000
国際交流情報提供事業	10,395,000			10,395,000	10,966,000	△ 571,000
外国人の災害時対応事業	2,685,000			2,685,000	2,965,000	△ 280,000
②グローバル人材育成を支援する事業	23,410,000	0	0	23,410,000	14,417,000	8,993,000
地球市民プログラム事業	14,667,000			14,667,000	0	14,667,000
国際理解事業	0			0	4,775,000	△ 4,775,000
国際協力・交流プラットフォーム事業	7,606,000			7,606,000	7,547,000	59,000
海外福祉人材支援事業	1,137,000			1,137,000	2,095,000	△ 958,000
<b>国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業</b>	<b>0</b>	<b>149,802,000</b>	<b>99,534,000</b>	<b>249,336,000</b>	<b>103,253,000</b>	<b>△ 98,041,000</b>
国際協力センター運営事業		149,802,000		149,802,000	244,124,000	△ 94,322,000
横浜市国際学生会館運営事業(注)			99,534,000	99,534,000	103,253,000	△ 3,719,000
<b>事務局運営</b>	<b>75,141,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>75,141,000</b>	<b>80,466,000</b>	<b>△ 5,325,000</b>
事務局運営・管理人件費	75,141,000			75,141,000	80,466,000	△ 5,325,000
予備費	21,105,000	585,000	1,000,000	22,690,000	32,298,586	△ 9,608,586
特定資産取得支出	6,243,000			6,243,000	6,265,100	△ 22,100
固定資産取得支出	1,100,000			1,100,000	2,420,000	△ 1,320,000
財務活動支出				0	0	0
他会計への繰入金支出	0	0	243,000	*(243,000)	*(7,120,100)	*(-6,877,100)
<b>総計</b>	<b>328,952,000</b>	<b>150,387,000</b>	<b>100,777,000</b>	<b>556,463,000</b>	<b>428,550,686</b>	<b>△ 92,801,686</b>

注1:指定管理者業務

注2:平成28年度と事業区分を変更している。

注3:地球市民プログラム事業は国際協力センター運営事業から分離独立させる。

注4:国際理解事業は地球市民プログラム事業に統合する。

## I 多文化共生のまちづくり事業

### 1 在住外国人の自立支援事業

#### (1) なか国際交流ラウンジ運営事業（予算額：22,595千円）

区民の約 10 人に 1 人が外国籍である中区において、外国人市民に対してラウンジを通じ生活情報の提供を行います。また、日本語教室の開催、外国人生徒の学習支援等を行うとともに、中区多文化フェスタ、国際理解セミナー等を開催し、日本人市民と外国人市民の共生を推進します。

所在地：中区日本大通 35 中区役所別館 1 階

ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

日～土曜日：10:00～17:00（火、土は 20:00 まで）

対応言語：英語、中国語、日本語（毎月第 3 日曜日および 12/29～1/3 は閉館）

イ 日本語学習支援事業

（ア） 中区の日本語ボランティアネットワークの形成

中区日本語ボランティア連絡会の開催（2 回）

（イ） 日本語ボランティア入門講座の開催

（ウ） 日本語ボランティアブラッシュアップ講座の開催

（エ） 日本語教室の開催

実施時期：1 期（5 月～10 月）、2 期（11 月～3 月）、毎週火・木曜日（10：30～12：00）、各 30 回（合計 60 回）

学習者数：各期 30 名程度

ウ 外国人生徒学習支援事業

（ア） 学習サポーターへの研修会の開催

（イ） 外国人生徒への学習支援教室の開催

日時：木曜日、金曜日（16：30～18：00）

学習者数：区内公立中学校に在籍する外国人中学生 50 名程度

エ 国際理解講座の開催（3 回開催）

地域で暮らす外国人の国とその文化、現在の状況等を知る講座等を実施し、多文化共生について市民の理解を深めます。

オ 地域連携事業（イベント対応等）への協力

地域の国際交流、民族団体等と協働し、中区で開催されるイベントへの企画協力・通訳派遣等に協力していきます。

カ 中区多文化フェスタの開催

日本人住民と外国人住民の共生を推進するため「中区多文化フェスタ」を開催し、多文化共生の拠点としてのラウンジの周知を図ります。また、中区内の民族団体、外国人学校、国際交流団体等の参加協力のもとに外国人、日本人双方が気軽に参加できるイベントとします。このイベント開催をきっかけとして、ラウンジおよびこれら地域の団体、機関、学校等と相互に協力し合える関係づくりを目指します。

（ア） 日本語学習者のスピーチ大会

（イ） 外国人の子どもの発表

（ウ） 外国人と日本人との交流広場

- (エ) 民族芸能イベント
- (オ) 世界の料理等
- キ 中区多言語広報紙の監修  
区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」及び英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助及び翻訳・校正等を行います。（年4回）
- ク 多文化共生事業ボランティア登録制度  
なか国際交流ラウンジ主催事業の他、中区内で行われる多文化共生事業での通訳、翻訳、学習支援、外国文化の紹介、イベント補助等を行う市民ボランティアの募集、登録行い、活動につなげます。

## **(2) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（予算額：39,243千円）**

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談等を実施するとともに、ラウンジ登録団体やボランティアに対し、活動場所等を提供することを通して活動支援を行います。

所在地：南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設10階

- ア 多言語での情報提供・生活相談の実施  
日～土曜日：9:00～17:00（第3月曜日、12/29～1/3は休館）  
対応言語：日本語、中国語（毎日）、英語（水）、タイ語（木）、タガログ語（金）
- イ 多言語による無料専門相談会  
在住外国人を対象に、通訳つきの専門家による相談を毎月実施します（時間帯：13:30～15:30各2コマ）。  
第2木曜日：法律相談（横浜弁護士会）  
第3木曜日：在留資格等の相談（神奈川県行政書士会）  
第4木曜日：教育相談（NPO法人 多文化共生教育ネットワークかながわ）
- ウ 南区外国人中学生学習支援教室  
区内外国人中学生を対象に、学習支援ボランティアによる日本語指導や教科指導を行います。  
日時：毎週火曜日 17:00～18:30  
対象：南区内の公立外国人中学生約35人
- エ 学習支援ボランティア講座  
外国につながる子どもたちの学習支援を行うボランティア活動を始めたい人及び既に活動している人たちを対象とした研修を実施します。
- オ 日本語ボランティア講座  
外国人の日本語学習をサポートするボランティア活動を始めたい人のための講座（入門編）、及び、ボランティアとして既に活動している人たちを対象とした講座（実践編）を実施します。
- カ 多言語情報紙の発行  
地域で暮らす外国人に役立つ情報紙を多言語で発行します。  
言語：中国語、英語、日本語 発行回数：年4回
- キ 市民活動団体・ボランティア等への支援

ラウンジに登録している市民活動団体やボランティアに対し、今後の活動に役立つ講座やワークショップ等を実施するとともに、活動の場として施設および機材の貸し出しを行います。

ク 地域課題講座

区民が地域課題の現状を知り、解決に向けて考え、市民活動への一歩を踏み出すための講座を開催します。

ケ 南区内の市民利用施設間の交流・連携

図書館、地区センター、地域ケアプラザ等、区内の市民利用施設間で定期的に情報・意見交換会を開催し、顔の見える、協力し合えるネットワークを構築します。また、このつながりを通して施設間で連携事業を企画・実施します。

コ ラウンジ祭りの開催

ラウンジ登録団体、「みなみ区街の先生」、日本語教室の生徒、ボランティア等の協力を得て、民族舞踊・音楽、世界の料理・お茶、日本語スピーチ大会等をテーマにしたみなみラウンジ祭り『みんなの「わっ！」フェスタ』を開催します。

サ 多文化・地域支援事業

地域の住民が安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを目指し、日常生活の中で課題となっていることについて、地域に出向いてヒアリング調査を行い、行政、区内の学校、団体等と連携し、解決のための支援を行います。

**(3) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（予算額：22,899千円）**

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人に対する相談や情報提供をはじめ、在住外国人支援事業などを行うとともに、ラウンジ登録団体に対し、活動場所等を提供することを通して活動の支援を行います。

所在地：鶴見区鶴見中央一丁目31番2号 シークレイン2階

ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

月～土曜日：9時～21時 日曜日・祝日：9時～17時（第3水曜日、12/29～1/3 休館）

対応言語：日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ハングル

イ 日本語学習支援事業の実施

（ア） 日本語ボランティアの育成及びブラッシュアップのため、講座を開催します。

（イ） 外国人親子を対象とする、カンガルーサロン（託児付日本語教室）を実施します。また、参加外国人を対象に、日本の制度・行政サービス等について理解してもらうため、暮らしのガイダンスを実施します。（2回程度）

（ウ） 日本語による「おしゃべり会」を実施します。

ウ 学習支援教室の実施

鶴見国際交流ラウンジにおいて、外国につながる子どもたちの学習を支援します。また、外国人コミュニティとの連携等により、外国人の子ども之母語を活用した学習支援に取り組みます。

実施時期：4月～3月（毎月第1・3土曜日） 9:30～12:30

学習者数：区内小中学校 30 名程度

なお、12 月から、第 2・第 4 土曜日には高校受験を目指す中学生 3 年生を対象とする学習支援教室を実施します。

エ 交流会の実施

日本人市民と外国人市民の相互理解を進めるため、シークレイン 3 施設合同のオープンデー・イベントや国際交流まつりのほか、各種交流会を年 4 回程度実施します。

オ ラウンジ情報紙「手をつなごう！つるみ」の発行

ラウンジの活動や多文化共生に関する情報を広報するため、ラウンジ情報紙を年 4 回発行します。

対応言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ハングル、やさしい日本語

カ 団体間のネットワーク構築

ラウンジで活動する団体等の連携を図るため、団体同士の交流・意見交換の場を設けます。また、ラウンジ利用団体の連携強化を通して、主に外国につながる子どもたちに対して学習支援や母語支援、母文化継承についての多様な機会を提供します。

キ 通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介

通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介を行い、横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行うとともに、日本語の理解が困難な外国人市民への支援を行います。

ク 市民活動団体への支援

ラウンジに登録している外国人支援団体に対し、活動の場として施設および機材の貸し出しを行います。

**(4) ラウンジ連携・多言語相談事業（予算額：18,061 千円）**

YOKE 情報・相談コーナー事業では、横浜市コールセンターおよび市内各行政機関、専門機関等とも連携し、生活情報の提供・相談機能の充実をより一層強化・推進します。

また、国際交流ラウンジ協議会事務局として「横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針」に基づき、市内国際交流ラウンジのネットワーク強化および各ラウンジの人材育成などの支援を行います。

ア 情報提供・相談事業

(ア) YOKE 情報・相談コーナーでの多言語での情報提供・相談・通訳派遣調整等  
(横浜市コールセンター連携を含む)

月～金 10:00～17:00 第 2・4 土曜日 10:00～13:00

対応言語 英語、中国語、スペイン語

(イ) 教育相談（毎月第 2、4 土曜日）、在留関連相談（毎月第 1 木曜日）、法律相談（法テラス神奈川への通訳派遣を含む）、年金・労働相談（隔毎月第 3 火曜日）

(ウ) 戸籍謄（抄）本・住民票の翻訳

イ 市内国際交流ラウンジ支援事業

(ア) 国際交流ラウンジ協議会連絡会（2 回程度）

(イ) 国際交流ラウンジ合同研修会（2 回程度）

(ウ) 各担当者分科会の開催

窓口分科会、通訳ボランティア分科会、日本語学習支援分科会等の開催  
(エ) 個別研修会(多文化共生ワークショップ)の開催(必要に応じて)

エ よろず相談窓口の運営

行政機関等が多文化共生やグローバル人材の育成等の施策を進める上で、様々な相談に対応するためのワンストップ窓口を運営します。相談内容は関連する YOKE の既存事業の有無に関わらず対応します。

**(5) 日本語学習コーディネート事業(予算額: 18,997 千円)**

日本語を学びたい外国人市民に対して日本語学習の場を設けるとともに、横浜市域での日本語学習支援システムの構築・維持拡充を目指し、地域日本語教室の情報提供や連携、ネットワーク作り等を行います。

ア 日本語教室開催

(ア) YOKE 日本語教室～伝えあおう! 私のこと 横浜のこと～

会場: YOKE 会議室

開催日等: 全3期(4月・9月・1月開講)週2日(各期全20回)

学習者数: 各期30人程度

参加費: 1期あたり10,000円

イ 情報提供

(ア) 市内日本語教室の情報提供(YOKE 情報・相談コーナー)

(イ) 「日本語教室データベース(横浜)」(YOKE ホームページ)の管理運営

ウ 市内国際交流ラウンジ担当者連絡会(日本語学習支援分科会)の開催

エ 日本語学習支援者に対する研修の実施

オ 地域日本語教室の運営等に対する個別相談

カ 地域日本語教室の活動紹介や事例発表などの実施

キ 就学前の子どもと親に対する支援(親子日本語教室開催)等

**(6) 多言語情報発信事業(予算額: 13,440 千円)**

外国人市民が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、多様な手法により推進します。

ア 多言語生活情報の発信

より効果的、効率的な情報発信を行うため、『よこはま Yokohama』(英語、中国語簡体字、中国語繁体字、スペイン語、ハングル、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、やさしいにほんご)をWEB版で発行します。

(ア) 更新頻度 月1回(※ベトナム語のみ隔月)

(イ) 情報量 A4判、3ページ程度

イ 標準訳語集の運営

英語、中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語の標準訳語を定め、継続的に活動できる体制づくりをボランティアと共に行います。

標準訳語の使用推奨のための周知活動を行います。

ウ 外国人に有益な情報の多言語化推進

- (ア) 行政・市民・外国人と共に外国人市民の生活に有益な情報の多言語化を行います。作成した多言語情報を公開し、広く活用してもらえることを目指します。
- (イ) 外国人が理解しやすい多言語情報作成方法の周知を行います。
- (ウ) 行政等が外国人向けの情報提供を行う際、提供方法等についての相談に対応します。
- (エ) 行政が行う「やさしい日本語」推進に協力します。
- (オ) 市民による「やさしい日本語」の活用を推進します。

#### **(7) 多言語サポーター派遣・紹介事業（予算額：25,523千円）**

主に横浜市内の区役所の窓口、市立小中学校、保育所、福祉施設などに通訳ボランティアの派遣・語学ボランティアの紹介を行うことにより、日本語の困難な外国人市民が日常生活を送るために必要な手続きや相談などを滞りなく行えるようにするとともに、公共機関等の窓口業務の円滑化を図ります。また、登録者が多文化共生のまちづくりの担い手として多方面で活躍できる環境づくりについて検討します。

##### **ア 横浜市通訳ボランティア派遣事業**

- (ア) 一般通訳ボランティアの派遣（250回予定）  
派遣先：区役所・区福祉保健センター、認可保育所、福祉施設、市立高校、市立病院（医療行為を除く）等。
- (イ) 学校通訳ボランティアの派遣（1,170件予定）（教育委員会受託）  
派遣先：市内の市立小中学校
- (ウ) 専門通訳ボランティアの派遣（300回予定）  
派遣先：児童相談所、地域療育センター、区福祉保健センター保護担当、特別支援教育総合センター、障害者更生相談所、消費生活総合センター、総合リハビリテーションセンター、総合保健医療センター他
- (エ) 南区役所広報相談係への定期派遣（338回予定）（南区受託）
- (オ) 南区役所こども家庭支援課への定期派遣（72回予定）（南区受託）
- (カ) 鶴見区役所区政推進課への定期派遣（51回予定）（鶴見区受託）
- (キ) 市民相談室への通訳派遣（40回予定）（市民局受託）

##### **イ YOKE 語学ボランティア紹介制度**

主に横浜市内の公的機関・団体等で手続きや相談などを行う際の通訳で「横浜市通訳ボランティア事業」で対応できないものに対して、登録している語学ボランティアを紹介します。

##### **ウ 通訳ボランティア・語学ボランティアの育成**

- (ア) 横浜市通訳ボランティアの募集、登録、研修
- (イ) YOKE 語学ボランティアの募集、登録

#### **(8) 外国につながる子ども・若者支援事業（予算額：4,705千円）（新規）**

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行っていく。就学前からの子どもの育ちのサ

ポート、居場所づくり、そして進学や就労の支援など多様な支援メニューを検討し、事業の実施にあたっては有識者や関連機関との連携をもとに進める。

ア 子ども支援プロジェクト

(ア) プロジェクト会議の開催

(イ) トライアルプログラムの実施

イ 若者支援プロジェクト

(ア) プロジェクト会議の開催

(イ) トライアルプログラムの実施

**(9) 国際交流情報提供事業（予算額：10,395千円）**

市民の国際交流・協力活動を支援するために様々な情報を提供するとともに、協会事業の広報を行い、寄付の募集を広く呼びかけます。

また、多言語によるホームページを運営します。

ア ヨークピア発行

(ア) 発行部数：3,500部 仕様：月刊、A4判、4ページ

(イ) 内容

a 市内の国際交流・国際活動に関するイベント情報提供

b ヨークの事業報告

c 寄付者の募集と報告

イ YOKE ホームページの運営

市民が行う国際交流、国際協力、外国人市民支援などの活動状況やYOKEの各事業の情報をホームページに掲載します。

(ア) 日本語版ホームページの内容

YOKEの事業、国際交流イベント情報、お知らせ、市民通訳ボランティア案内、各区国際交流ラウンジ、多言語標準訳語集、防災関連資料、YOKE概要、YOKE報告書など

(イ) 英語・中国語・ハングル・スペイン語・ポルトガル語版のホームページの内容

イベント・生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、YOKE概要など

ウ YOKE Facebook ページの運営

YOKEが行う講座・イベント情報、市内国際交流ラウンジの情報、市内の国際交流・支援に関する情報、外国人に有益な情報を発信します。

エ 各種情報のデータベース運営

横浜市で活動する国際交流団体・国際支援団体の紹介ページ、日本語教室データベース

**(10) 外国人災害時対応事業（予算額：2,685千円）**

主に地震災害における外国人住民への情報提供など、外国人支援に向けた事業を行います。

ア 横浜市と締結した「外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき、

関係機関と協議し、体制の充実を図ります。

- (ア) 横浜市外国人震災時情報センター運営マニュアル整備、改訂版作成
- (イ) 横浜市外国人震災時情報センター設置運営訓練
- (ウ) 震災時語学ボランティアの育成（募集、登録、研修）・派遣

イ 他団体との連携

- (ア) 関東地域国際化協会間の緊急連絡訓練、多言語翻訳シミュレーション訓練、災害時連携について考える作業部会への参加  
メンバー：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野県、千葉市、横浜市、川崎市、さいたま市の13地域国際化協会
- (イ) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会における情報交換  
メンバー：神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、大和市及びそれぞれの国際交流協会

ウ 災害に関する意識啓発その他

- (ア) 災害事業紹介チラシの作成・配布
- (イ) YOKE 日本語教室、ラウンジ等と連携した防災啓発、訓練活動
- (ウ) 横浜市総合防災訓練へのブース出展、震災時語学ボランティアの派遣
- (エ) 地域からの相談、ヒアリング対応等

## 2 グローバル人材育成を支援する事業

### (1) 地球市民プログラム事業（予算額：14,667千円）

次世代を担う青少年等の人材育成を目的に、小学生以上30才以下の青年層及び教職員を対象に、横浜国際協力センター内に所在する国際機関の活動を紹介する講座や大学生・大学院生を対象に国際機関の活動を体験してもらえるインターンシップを実施します。

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「多文化共生のまちづくり」といった地球規模の課題とその解決に向けた国際機関の取り組みを青少年に広く知ってもらおうと同時に、グローバルな視野を持ちながら「地球市民」として「行動・実践」へつなげていくことができるようサポートをしていきます。

ア 地球市民講座

- (ア) 「『たずねよう！横浜国際協力センター』～だれもが安心して豊かに生活できる世界をめざして～」

- a 市立小学校校外学習「心のふれあいコンサート」公演に参加する小学校5年生の児童を中心とした受入

実施時期：9月～10月の平日10日間、日中 計15回(予定)

対象：市立小学校高学年児童及び教員約15校、1,000人

内容：「多文化共生」、「食料問題」、「地球環境・都市問題」の3つの切り口から、YOKEを含む国際機関のビデオ映像による紹介、事務所訪問と見学、学習冊子によるクイズや質疑応答、国際機関職員によるお話

協力機関：ITTO、IUC、FAO、Goethe-Institut 東京ドイツ文化センター横

浜校、国連 WFP、シティネット横浜プロジェクトオフィス、YOKE  
計 7 機関

参加費：無料

- b 出前講座『たずねよう！横浜国際協力センター』～だれもが安心して豊かに生活できる世界をめざして～

実施時期：11月～2月の平日、3日間（予定）

対象：上記、「たずねよう！横浜国際協力センター」での抽選に漏れた学校を優先。市立小学校3校程度。

内容：国際機関と連携し、国際機関職員を講師として学校に派遣し、国際機関の活動を紹介するとともに、国際機関で働く職員の思いを伝える。

協力機関：ITTO、FAO、国連 WFP 等 計 3 機関

- c 学習冊子活用授業実践事例集の作成

実施時期：4月～3月

作成者：グローバル人材育成研究会専門アドバイザーの教員5名及び所属校

内容：『たずねよう！横浜国際協力センター』の学習教材を使用した授業実践事例集を作成し、配付。

配布対象：横浜市立小学校

- (イ) 「夏休み！地球市民講座～訪ねよう！横浜国際協力センター」

横浜国際協力センターの入居機関で、「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「多文化共生」の3つのテーマで3日間にわたり、それぞれのテーマに取り組む国際機関の活動紹介のためのセミナー、事務所見学、講師によるキャリアガイダンス等を計8講座実施。

実施時期：8月24日、25日、26日の3日間、午前・午後の8講座。

対象：高校生以上30歳以下の青少年及び教職員 各回30名予定

内容：第1日目：「食料デー」（FAO、国連 WFP）

第2日目：「地球環境デー」（ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス）

第3日目：「多文化共生デー」（IUC、東京ドイツ文化センター横浜校、YOKE）

協力機関：ITTO、IUC、FAO、国連 WFP、シティネット横浜プロジェクトオフィス、東京ドイツ文化センター横浜校、YOKE 計 7 機関

- (ウ) 「国際機関で働きたい人のためのキャリアガイダンス」

将来、国際機関で働くことを希望する青年層に、外務省国際機関人事センターの協力を得て、国際機関で働くための条件（語学能力、専門性、職業経験）や準備方法の説明、国連機関で働く職員の具体的な体験談やアドバイスを通じたキャリアガイダンスを実施する。

実施時期：8月26日

対象：高校生以上30歳以下の青少年及び教職員。（70名予定）

参加費：500 円（※上記、「夏休み！地球市民講座」と併せて参加の場合は、1 日通しで参加費 500 円）

協力機関：外務省国際機関人事センター等

(エ) 語学講座

グローバル人材育成と国際理解促進の一環として、さまざまな文化や国のこと、そこで暮らす人々のことなどに触れながら、コミュニケーション力を身につけることを目的に、講師自らのさまざまな経験などを取り入れた外国語講座（英会話、スペイン語）を実施します。

講座数：20 講座/年 回数：年 336 回/年

参加費：2,060 円/回

参加者数：各講座 13 名（\*英会話ディスカッションクラスのみ 16 名）

a 通年コース（前期 4～9 月） 計 10 講座 168 回

(a) 英会話 週 1 回コース 初級 4 講座

(b) 英会話 週 1 回コース 準中級 3 講座

(c) 英会話 月 1 回コース 中級（ディスカッション）1 講座

(d) スペイン語 週 1 回コース 初級Ⅱ（～準中級）1 講座

(e) スペイン語 週 1 回コース 準中級（～中級）1 講座

b 通年コース（後期 10～3 月） 計 10 講座 168 回

(a) 英会話 週 1 回コース 初級 4 講座

(b) 英会話 週 1 回コース 準中級 3 講座

(c) 英会話 月 1 回コース 中級（ディスカッション）1 講座

(d) スペイン語 週 1 回コース 初級Ⅱ（～準中級）1 講座

(e) スペイン語 週 1 回コース 準中級（～中級）1 講座

イ 「国際機関実務体験プログラム」

大学生・大学院生を対象に、国際機関等で国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験（インターンシップ）の機会を提供します。

対象：市内大学に在学中の大学生・大学院生で、国際協力・交流、多文化共生の活動に関心ある人。学内公募、選抜あり。計 16 名程度。

実施時期：夏期：8 月～9 月、春期：2 月～3 月、年 2 回、各回 100 時間実施。

内容：国際機関での 100 時間の実務体験研修、国際機関見学会、研修報告プレゼンテーション、報告書の提出。

対象大学：國學院大學たまプラーザキャンパス、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学 計：5 大学

受入機関：ITTO、IUC、FAO、シティネット横浜プロジェクトオフィス、JICA 横浜 YOKE 計 6 機関

**(2) 国際協力・交流プラットフォーム事業（予算額：7,606 千円）**

国際協力・国際交流・多文化共生のより一層の促進を図るため、NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が互いに連携・協力し、事業を継続的に推進・強化するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」

運営委員会（愛称：よこはま C-plat）」の一員として、そのネットワーク力を活かして各種事業を展開します。

また、同プラットフォームは、国際協力・国際交流・多文化共生を広く市民に伝え、参加団体間のネットワークを継続的に推進・強化することを目指すと共に、プロジェクト実施等を通して、関わる各団体の活動がより充実し、これら活動の周知や理解の向上に寄与することを目指します。

ア 「よこはま C プラット参加団体ミーティング」

場所：JICA 横浜(予定)

内容：情報交換・交流会等

イ 「よこはま国際フェスタ 2017」の開催（例年 10 月開催予定）

会場：みなとみらい地区 グランモール公園（美術の広場）（予定）

内容：国際協力・国際交流・在住外国人支援などの活動紹介展示、物販・食販、企画ステージ、市民参加型プログラム、インターネット情報発信等

ウ 「よこはま国際フォーラム 2018」の開催（例年 2 月開催予定）

会場：JICA 横浜(予定)

内容：国際協力・国際交流・在住外国人支援に関わる団体による市民向けセミナー・ワークショップ、インターネット情報発信等

### **(3) 海外福祉人材支援事業（予算額：1,137 千円）**

経済連携協定（EPA）に基づきインドネシア・フィリピン・ベトナムから来日した介護人材（介護福祉士候補者・合格者）が、横浜市内の特別養護老人ホームまたは介護老人保健施設（以下「施設」という。）において、円滑に研修・就労できるよう、体制及び環境を整備するとともに、介護福祉士国家試験に合格し、横浜に定住してもらうための定住支援の側面を含めた「国別研修会」と交流機会を設け、支援します。

ア 介護人材（介護福祉士候補者・合格者）への支援

横浜で研修・就労を行っている介護人材（介護福祉士候補者・合格者）、受入れ関係者の研修・交流会を実施

## **II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業**

### **1 国際協力センター運営事業（予算額：149,802 千円）**

横浜市が国際協力のため整備した「横浜国際協力センター」の管理運営を行います。

(1) 国際協力センターの管理運営

施設の管理運営、共用会議室の運営

(2) 市内国際機関の活動支援

ア 「国際機関連絡会」の開催（6 回）

イ 新規入居機関への支援

(3) 国際機関の各種催事等への参加支援

(4) 国際協力センター視察・見学受入

## **2 横浜市国際学生会館運営事業（指定管理業務）（予算額：99,534千円）**

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行っています。

1994年（平成6年）、横浜市が開設し、現在、公益財団法人 横浜市国際交流協会が指定管理者として、管理運営を行っています。

### (1) 宿泊施設の提供等

#### ア 宿泊施設の提供 合計 115室（定員 135名）

##### （ア）入退館業務

単身室 95室（定員 95名）

家族室 10室（定員 20名）

研究者室 5室（定員 10名）

##### （イ）臨時宿泊施設の提供

5室（定員 10名）

#### イ 建物設備の維持管理

##### （ア）日常管理・保守点検

##### （イ）長寿命化・省エネ・IT関係

#### ウ 危機管理

##### （ア）入居者対象の防災訓練

##### （イ）保安警備

### (2) 自主事業

#### ア 国際理解事業

##### （ア）児童生徒国際理解事業—留学生による

###### a 出前授業

###### b 地球村一日留学

##### （イ）市民文化交流事業—講義型、参加型

###### a 語学講座

###### b 文化講座

###### c 交流会、研究発表会等

#### イ 地域貢献事業

##### （ア）災害対策

###### a 津波発生時の避難場所の管理運営

###### b 潮田交流プラザ防災訓練

###### c 潮田西部地区の防災訓練、汐入小学校地域防災拠点における外国人サポート訓練等

##### （イ）地域イベントへの参画/参加

###### a 潮田神社祭礼の神輿担ぎ

###### b 潮田西部地区の盆踊り、運動会等

###### c 潮田交流プラザ秋まつり

##### （ウ）行政施策への協力

- a 行政、関係機関が主催する事業等
- ウ 留学生支援事業
  - (ア) 留学生への日本語支援
    - a チュータープログラム説明・交流会の開催
    - b 留学生へのチューター紹介
    - c チュータースキルアップ研修の開催
    - d チューター情報交換会の開催
  - (イ) 就職・生活支援相談
    - a 就職セミナー等の開催
    - b 生活相談
  - (ウ) 留学生会・OB会支援
    - a OBによる就職体験交流会
    - b 留学生会及びOB会の活動支援
    - c 館長コミュニケーションタイム
- エ 広報事業
  - (ア) 広報誌の発行
    - 「よこはま地球村」の発行（年4回）
  - (イ) ホームページ、フェイスブックによる情報発信  
ホームページ等の管理運営（日本語版・英語版）
  - (ウ) マスコミ、ミニコミ誌等を活用  
マスコミ、地域のミニコミ誌への情報発信・情報提供

# 平成29年度 収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(1,313,000)	(3,133,000)	(△1,820,000)
基本財産受取利息	1,313,000	3,133,000	△ 1,820,000
② 特定資産運用益	(3,606,000)	(3,627,000)	(△21,000)
特定資産受取利息	27,000	27,000	0
特定資産(補助対象)受取利息	3,579,000	3,600,000	△ 21,000
③ 事業収益	(244,618,000)	(260,010,000)	(△15,392,000)
一般会計諸事業収益	9,623,000	8,515,000	1,108,000
協力センター会計諸事業収益	0	64,000	△ 64,000
学生会館会計諸事業収益	900,000	900,000	0
横浜市受託事業収益	85,332,000	89,398,000	△ 4,066,000
横浜市施設管理受託収益	43,518,000	56,865,000	△ 13,347,000
指定管理者受託収益	91,408,000	91,408,000	0
賃貸料収益	13,837,000	12,860,000	977,000
④ 受取補助金等	(238,369,000)	(310,640,000)	(△72,271,000)
受取横浜市補助金	142,837,000	220,001,000	△ 77,164,000
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	95,378,000	90,485,000	4,893,000
⑤ 受取負担金	(23,720,000)	(25,715,000)	(△1,995,000)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
光熱水費負担金収入	1,499,000	3,494,000	△ 1,995,000
⑥ 受取寄付金	(550,000)	(550,000)	(0)
受取寄付金	550,000	550,000	0
⑦ 雑収益	(3,494,000)	(3,596,000)	(△102,000)
受取利息	5,000	5,000	0
会館設備機器受取利用料	3,370,000	3,370,000	0
雑収益	119,000	221,000	△ 102,000
<b>経常収益計</b>	<b>515,670,000</b>	<b>607,271,000</b>	<b>△ 91,601,000</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 經常費用			
① 事業費	(456,552,000)	(542,805,100)	(△86,253,100)
給料手当	114,682,000	122,297,000	△ 7,615,000
人件費臨時雇賃金	3,509,000	0	3,509,000
臨時雇賃金	47,869,000	46,438,000	1,431,000
法定福利費	19,863,000	20,994,000	△ 1,131,000
退職給付費用	5,095,000	4,078,100	1,016,900
賞与引当金繰入額	9,873,000	10,525,000	△ 652,000
福利厚生費	96,000	128,000	△ 32,000
会議費	640,000	630,000	10,000
旅費交通費	8,260,000	7,939,000	321,000
通信運搬費	4,675,000	3,413,000	1,262,000
減価償却費	169,000	232,000	△ 63,000
消耗什器備品費	2,918,000	2,692,000	226,000
消耗品費	4,155,000	4,979,000	△ 824,000
修繕費	17,646,000	29,168,000	△ 11,522,000
印刷製本費	2,459,000	3,142,000	△ 683,000
広告宣伝費	650,000	650,000	0
共益費	103,369,000	108,794,000	△ 5,425,000
光熱水料費	16,685,000	16,689,000	△ 4,000
賃借料	17,918,000	16,593,000	1,325,000
保険料	670,000	658,000	12,000
諸謝金	18,502,000	18,140,000	362,000
租税公課	3,229,000	2,575,000	654,000
支払負担金	1,432,000	1,430,000	2,000
委託費	37,813,000	36,180,000	1,633,000
支払助成金	11,124,000	77,834,000	△ 66,710,000
雑費	3,089,000	6,457,000	△ 3,368,000
受託財産購入費	162,000	150,000	12,000
② 管理費	(75,851,000)	(80,596,000)	(△4,745,000)
役員報酬	7,825,000	7,825,000	0
給料手当	38,381,000	42,225,000	△ 3,844,000
法定福利費	7,839,000	8,614,000	△ 775,000
退職給付費用	678,000	79,000	599,000
賞与引当金繰入額	3,386,000	4,052,000	△ 666,000
福利厚生費	550,000	550,000	0
渉外費	70,000	40,000	30,000
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	150,000	174,000	△ 24,000
通信運搬費	330,000	330,000	0
減価償却費	32,000	51,000	△ 19,000
消耗什器備品費	420,000	65,000	355,000
消耗品費	440,000	439,000	1,000
修繕費	330,000	204,000	126,000

科 目	当年度	前年度	増 減
印刷製本費	40,000	30,000	10,000
共益費	12,715,000	13,137,000	△ 422,000
賃借料	180,000	180,000	0
諸謝金	1,100,000	1,007,000	93,000
租税公課	80,000	80,000	0
支払負担金	327,000	327,000	0
委託費	568,000	415,000	153,000
雑費	400,000	762,000	△ 362,000
<b>経常費用計</b>	<b>532,403,000</b>	<b>623,401,100</b>	<b>△ 90,998,100</b>
評価損益等調整前当期計上 増減額	△ 16,733,000	△ 16,130,100	△ 602,900
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 16,733,000</b>	<b>△ 16,130,100</b>	<b>△ 602,900</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 16,733,000</b>	<b>△ 16,130,100</b>	<b>△ 602,900</b>
一般正味財産期首残高	106,873,961	123,004,061	△ 16,130,100
一般正味財産期末残高	90,140,961	106,873,961	△ 16,733,000
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取補助金等	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)
受取横浜市補助金	6,000,000	6,000,000	0
② 一般正味財産への振替額	(△95,378,000)	(△90,485,000)	(△4,893,000)
一般正味財産への振替額	△ 95,378,000	△ 90,485,000	△ 4,893,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 89,378,000</b>	<b>△ 84,485,000</b>	<b>△ 4,893,000</b>
指定正味財産期首残高	1,131,098,468	1,215,583,468	△ 84,485,000
指定正味財産期末残高	1,041,720,468	1,131,098,468	△ 89,378,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,131,861,429</b>	<b>1,237,972,429</b>	<b>△ 106,111,000</b>

(注) 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、平成27年度の決算数値を計上している。

# 平成29年度 収支予算書内訳表

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 基本財産運用益	(0)	(1,313,000)	(0)	(1,313,000)
基本財産受取利息		1,313,000		1,313,000
② 特定資産運用益	(3,606,000)	(0)	(0)	(3,606,000)
特定資産受取利息	27,000			27,000
特定資産受取利息	3,579,000			3,579,000
③ 事業収益	(244,618,000)	(0)	(0)	(244,618,000)
一般会計諸事業収益	9,623,000			9,623,000
学生会館会計諸事業収益	900,000			900,000
横浜市受託事業収益	85,332,000			85,332,000
横浜市施設管理受託収益	43,518,000			43,518,000
指定管理者受託収益	13,837,000			13,837,000
賃借料収益	91,408,000			91,408,000
④ 受取補助金等	(164,590,000)	(73,779,000)	(0)	(238,369,000)
受取横浜市補助金	69,244,000	73,593,000		142,837,000
受取横浜商工会議所補助金		100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金		54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	95,346,000	32,000		95,378,000
⑤ 受取負担金	(23,720,000)	(0)	(0)	(23,720,000)
受取負担金	22,221,000			22,221,000
光熱水費負担金収入	1,499,000			1,499,000
⑥ 受取寄付金	(550,000)	(0)	(0)	(550,000)
受取寄付金	550,000			550,000
⑦ 雑収益	(3,494,000)	(0)	(0)	(3,494,000)
受取利息	5,000	0		5,000
会館設備機器受取利用料	3,370,000	0		3,370,000
雑収益	119,000	0		119,000
<b>経常収益計</b>	<b>440,578,000</b>	<b>75,092,000</b>	<b>0</b>	<b>515,670,000</b>

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>(2) 経常費用</b>				
① 事業費	(456,552,000)	(0)	(0)	(456,552,000)
給料手当	114,682,000			114,682,000
人件費臨時雇賃金	3,509,000			3,509,000
臨時雇賃金	47,869,000			47,869,000
法定福利費	19,863,000			19,863,000
退職給付費用	5,095,000			5,095,000
賞与引当金繰入額	9,873,000			9,873,000
福利厚生費	96,000			96,000
会議費	640,000			640,000
旅費交通費	8,260,000			8,260,000
通信運搬費	4,675,000			4,675,000
減価償却費	169,000			169,000
消耗什器備品費	2,918,000			2,918,000
消耗品費	4,155,000			4,155,000
修繕費	17,646,000			17,646,000
印刷製本費	2,459,000			2,459,000
広告宣伝費	650,000			650,000
共益費	103,369,000			103,369,000
光熱水料費	16,685,000			16,685,000
賃借料	17,918,000			17,918,000
保険料	670,000			670,000
諸謝金	18,502,000			18,502,000
租税公課	3,229,000			3,229,000
支払負担金	1,432,000			1,432,000
委託費	37,813,000			37,813,000
支払助成金	11,124,000			11,124,000
雑費	3,089,000			3,089,000
受託財産購入費	162,000			162,000
② 管理費		(75,851,000)	(0)	(75,851,000)
役員報酬		7,825,000		7,825,000
給料手当		38,381,000		38,381,000
法定福利費		7,839,000		7,839,000
退職給付費用		678,000		678,000
賞与引当金繰入額		3,386,000		3,386,000
福利厚生費		550,000		550,000
渉外費		70,000		70,000
会議費		10,000		10,000
旅費交通費		150,000		150,000
通信運搬費		330,000		330,000
減価償却費		32,000		32,000
消耗什器備品費		420,000		420,000
消耗品費		440,000		440,000
修繕費		330,000		330,000
印刷製本費		40,000		40,000
共益費		12,715,000		12,715,000
賃借料		180,000		180,000
諸謝金		1,100,000		1,100,000
租税公課		80,000		80,000
支払負担金		327,000		327,000
委託費		568,000		568,000
雑費		400,000		400,000
<b>経常費用計</b>	<b>456,552,000</b>	<b>75,851,000</b>	<b>0</b>	<b>532,403,000</b>
評価損益等調整前当期計上 増減額	<b>△ 15,974,000</b>	<b>△ 759,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 16,733,000</b>

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
当期経常増減額	△ 15,974,000	△ 759,000	0	△ 16,733,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計		0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 15,974,000	△ 759,000	0	△ 16,733,000
一般正味財産期首残高				106,873,961
一般正味財産期末残高				90,140,961
II 指定正味財産増減の部				
① 受取補助金等	(0)	(6,000,000)	(0)	(6,000,000)
受取横浜市補助金		6,000,000		6,000,000
② 一般正味財産への振替額	(△95,346,000)	(△32,000)	(0)	(△95,378,000)
一般正味財産への振替額	△ 95,346,000	△ 32,000	0	△ 95,378,000
当期指定正味財産増減額	△ 95,346,000	5,968,000	0	△ 89,378,000
指定正味財産期首残高				1,131,098,468
指定正味財産期末残高				1,041,720,468
III 正味財産期末残高				1,131,861,429

(注) 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、平成27年度の決算数値を計上している。

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借り入れの予定の有無: **なし**

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無: **なし**

### (3) その他の固定資産の取得の見込みについて

当期中における重要なその他の固定資産の取得の有無: **あり**

#### ア 退職給付引当資産の増額

金額: 6,243,000円

財源: 横浜市補助金及び学生会館指定管理料

#### イ 横浜市補助対象事業対応特定資産の取崩

金額: 95,177,000円

使途: 横浜市補助対象事業費に充当

#### ウ 事務所レイアウト変更に関わる工事

金額: 1,100,000円

財源: 一般正味財産

# 資 金 収 支 予 算 書 総 括 表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1 事業活動収入</b>					
(1) 基本財産運用収入	(1, 313, 000)	(0)	(0)	(0)	(1, 313, 000)
① 基本財産利息収入	1, 313, 000	0	0	0	1, 313, 000
(2) 特定資産運用収入	(3, 606, 000)	(0)	(0)	(0)	(3, 606, 000)
① 特定資産利息収入	27, 000	0	0	0	27, 000
② 特定資産(補助対象)利息収入	3, 579, 000	0	0	0	3, 579, 000
(3) 事業収入	(94, 955, 000)	(57, 355, 000)	(92, 308, 000)	(0)	(244, 618, 000)
① 一般会計諸事業収入	9, 623, 000	0	0	0	9, 623, 000
② 学生会館会計諸事業収入	0	0	900, 000	0	900, 000
③ 横浜市受託事業収入	85, 332, 000	0	0	0	85, 332, 000
④ 横浜市施設管理受託収入	0	43, 518, 000	0	0	43, 518, 000
⑤ 横浜市指定管理者受託収入	0	0	91, 408, 000	0	91, 408, 000
⑥ 賃貸料収入	0	13, 837, 000	0	0	13, 837, 000
(4) 補助金等収入	(73, 747, 000)	(69, 244, 000)	(0)	(0)	(142, 991, 000)
① 横浜市補助金収入	73, 593, 000	69, 244, 000	0	0	142, 837, 000
② 横浜商工会議所補助金 収入	100, 000	0	0	0	100, 000
③ 横浜貿易協会補助金収入	54, 000	0	0	0	54, 000
(5) 負担金収入	(0)	(23, 720, 000)	(0)	(0)	(23, 720, 000)
① 国庫負担金収入	0	22, 221, 000	0	0	22, 221, 000
② 光熱水費負担金収入	0	1, 499, 000	0	0	1, 499, 000
(6) 寄付金収入	(500, 000)	(0)	(50, 000)	(0)	(550, 000)
① 寄付金収入	500, 000	0	50, 000	0	550, 000
(7) 雑収入	(1, 000)	(68, 000)	(3, 425, 000)	(0)	(3, 494, 000)
① 受取利息収入	0	0	5, 000	0	5, 000
② 会館設備機器利用料収入	0	0	3, 370, 000	0	3, 370, 000
③ 雑収入	1, 000	68, 000	50, 000	0	119, 000
<b>事業活動収入計</b>	<b>174, 122, 000</b>	<b>150, 387, 000</b>	<b>95, 783, 000</b>	<b>0</b>	<b>420, 292, 000</b>

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
<b>2 事業活動支出</b>					
(1) 事業費支出	(201,953,000)	(149,802,000)	(99,534,000)	(0)	(451,289,000)
(1-1) 多文化共生のまちづくり を支援する事業費支出	(201,953,000)				(201,953,000)
① 在住外国人の自立支援 事業	178,543,000	0	0	0	178,543,000
② グローバル人材育成を支援す る事業	23,410,000	0	0	0	23,410,000
(1-2) 施設を管理運営する事業 費支出		149,802,000	99,534,000		249,336,000
① 国際協力センター運営事業	0	149,802,000	0	0	149,802,000
② 横浜市国際学生会館運営事業	0	0	99,534,000	0	99,534,000
(2) 管理費支出	(75,141,000)	(0)	(0)	(0)	(75,141,000)
① 人件費	57,431,000	0	0	0	57,431,000
② 事務局運営費	17,710,000	0	0	0	17,710,000
事業活動支出計	277,094,000	149,802,000	99,534,000	0	526,430,000
事業活動収支差額	△ 102,972,000	585,000	△ 3,751,000	0	△ 106,138,000
<b>II 投資活動収支の部</b>					
<b>1 投資活動収入</b>					
(1) 補助金等収入	(6,000,000)	(0)	(0)	(0)	(6,000,000)
① 横浜市補助金収入	6,000,000	0	0	0	6,000,000
(2) 特定資産取崩収入	(95,177,000)	(0)	(0)	(0)	(95,177,000)
① 横浜市補助対象事業対応特 定資産取崩収入	95,177,000	0	0		95,177,000
(3) 経営安定積立資産 取崩収入	(0)	(0)	(3,994,000)	(0)	(3,994,000)
(4) 他会計からの繰入金収入	(243,000)	(0)	(0)	(△243,000)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰 入金収入	243,000	0	0	△ 243,000	0
投資活動収入計	101,420,000	0	3,994,000	△ 243,000	105,171,000
<b>2 投資活動支出</b>					
(1) 特定資産取得支出	(6,243,000)	(0)	(0)	(0)	(6,243,000)
① 退職給付引当資産取得 支出	6,243,000	0	0	0	6,243,000
(2) 固定資産取得支出	(1,100,000)	(0)	(0)	(0)	(1,100,000)
① 建物附属設備取得支出	1,100,000				1,100,000
(3) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(243,000)	(△243,000)	(0)
① 一般会計への繰入金支出	0	0	243,000	△ 243,000	0
投資活動支出計	7,343,000	0	243,000	△ 243,000	7,343,000
投資活動収支差額	94,077,000	0	3,751,000	0	97,828,000

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
Ⅲ財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0		0
2 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0		0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅳ予備費支出	21,105,000	585,000	1,000,000		22,690,000
当期収支差額	△ 30,000,000	0	△ 1,000,000	0	△ 31,000,000
前期繰越収支差額	30,000,000	0	1,000,000		31,000,000
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0

# 資金収支予算書（一般会計）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 基本財産運用収入	(1, 313, 000)	(3, 133, 000)	(△1, 820, 000)	
① 基本財産利息収入	1, 313, 000	3, 133, 000	△ 1, 820, 000	
(2) 特定資産運用収入	(3, 606, 000)	(3, 627, 000)	(△21, 000)	
① 特定資産利息収入	27, 000	27, 000	0	
② 特定資産（補助対象） 利息収入	3, 579, 000	3, 600, 000	△ 21, 000	
(3) 事業収入	(94, 955, 000)	(97, 913, 000)	(△2, 958, 000)	
① 一般会計諸事業収入	9, 623, 000	8, 515, 000	1, 108, 000	
② 横浜市受託事業収入	85, 332, 000	89, 398, 000	△ 4, 066, 000	
(4) 補助金等収入	(73, 747, 000)	(77, 975, 000)	(△4, 228, 000)	
① 横浜市補助金収入	73, 593, 000	77, 821, 000	△ 4, 228, 000	
② 横浜商工会議所 補助金収入	100, 000	100, 000	0	
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54, 000	54, 000	0	
(5) 寄付金収入	(500, 000)	(500, 000)	(0)	
① 寄付金収入	500, 000	500, 000	0	
(6) 雑収入	(1, 000)	(1, 000)	(0)	
① 雑収入	1, 000	1, 000	0	
<b>事業活動収入計</b>	<b>174, 122, 000</b>	<b>183, 149, 000</b>	<b>△ 9, 027, 000</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(201, 953, 000)	(189, 431, 000)	(12, 522, 000)	
(1-1) 在住外国人の自立支援 事業	(178, 543, 000)	(164, 048, 000)	(14, 495, 000)	
① なか国際交流ラウンジ運 営事業費支出	22, 595, 000	23, 121, 000	△ 526, 000	
② みなみ市民活動・多文化共 生ラウンジ運営事業費支出	39, 243, 000	37, 580, 000	1, 663, 000	
③ 鶴見国際交流ラウンジ運 営事業費支出	22, 899, 000	24, 129, 000	△ 1, 230, 000	
④ ラウンジ連携・多言語相 談支援事業費支出	18, 061, 000	17, 745, 000	316, 000	
⑤ 日本語学習コーディネー ト事業費支出	18, 997, 000	19, 418, 000	△ 421, 000	
⑥ 多言語情報発信事業費支 出	13, 440, 000	12, 947, 000	493, 000	
⑦ 多言語サポーター派遣・ 紹介事業費支出	25, 523, 000	26, 143, 000	△ 620, 000	
⑧ 外国につながる子ども・ 若者支援事業費支出	4, 705, 000	0	4, 705, 000	
⑨ 国際交流情報提供事業費 支出	10, 395, 000	0	10, 395, 000	
⑩ 外国人災害時対応事業費 支出	2, 685, 000	2, 965, 000	△ 280, 000	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
(1-2) グローバル人材育成を 支援する事業費支出	(23,410,000)	(25,383,000)	(△1,973,000)	
① 地球市民プログラム事業 費支出	14,667,000	0	14,667,000	
② 国際協力・交流プラット フォーム事業費支出	7,606,000	7,547,000	59,000	
③ 海外介護人材支援事業費 支出	1,137,000	2,095,000	△ 958,000	
④ 国際理解事業費支出	0	4,775,000	△ 4,775,000	
⑤ 国際交流情報提供事業費 支出	0	10,966,000	△ 10,966,000	
(2)管理費支出	(75,141,000)	(80,466,000)	(△5,325,000)	
① 人件費支出	57,431,000	62,716,000	△ 5,285,000	
② 事務局運営費支出	17,710,000	17,750,000	△ 40,000	
(3)他会計への繰入金支出	(0)	(6,855,000)	(△6,855,000)	
① 国際協力センター会計へ の繰入金支出	0	6,855,000	△ 6,855,000	
事業活動支出計	277,094,000	276,752,000	342,000	
事業活動収支差額	△ 102,972,000	△ 93,603,000	△ 9,369,000	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
(1) 補助金等収入	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)	
① 横浜市補助金収入	6,000,000	6,000,000	0	
(2) 特定資産取崩収入	(95,177,000)	(90,200,000)	(4,977,000)	
① 横浜市補助対象事業対応 特定資産取崩収入	95,177,000	90,200,000	4,977,000	
(3) 他会計からの繰入金収入	(243,000)	(265,100)	(△22,100)	
① 国際学生会館会計からの 繰入金収入	243,000	265,100	△ 22,100	
<b>投資活動収入計</b>	<b>101,420,000</b>	<b>96,465,100</b>	<b>4,954,900</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 特定資産取得支出	(6,243,000)	(6,265,100)	(△22,100)	
① 退職給付引当資産取得支 出	6,243,000	6,265,100	△ 22,100	
(2) 固定資産取得支出	(1,100,000)	(2,420,000)	(△1,320,000)	
① 基本財産運用収入調整預 金取得支出	0	1,870,000	△ 1,870,000	
② 建物附属設備取得支出	1,100,000	550,000	550,000	
<b>投資活動支出計</b>	<b>7,343,000</b>	<b>8,685,100</b>	<b>△ 1,342,100</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>94,077,000</b>	<b>87,780,000</b>	<b>6,297,000</b>	
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>				
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>Ⅳ 予備費支出</b>	<b>21,105,000</b>	<b>30,501,838</b>	<b>△ 9,396,838</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 30,000,000</b>	<b>△ 36,843,238</b>	<b>6,324,838</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>30,000,000</b>	<b>36,324,838</b>	<b>△ 6,324,838</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 地球市民プログラム事業は国際協力センター運営事業から分離独立させる。

注4 国際理解事業は、地球市民プログラム事業に統合する。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
(1) 事業費支出	201,953,000	189,431,000	12,522,000	
(1-1) 在住外国人の自立支援 事業費支出	178,543,000	164,048,000	14,495,000	
給料手当支出	78,021,000	70,081,000	7,940,000	
人件費臨時雇賃金支出	3,509,000	0	3,509,000	
臨時雇賃金支出	38,977,000	38,859,000	118,000	
法定福利費支出	12,516,000	11,237,000	1,279,000	
会議費支出	134,000	100,000	34,000	
旅費交通費支出	7,935,000	7,630,000	305,000	
通信運搬費支出	3,425,000	1,465,000	1,960,000	
消耗什器備品費支出	818,000	200,000	618,000	
消耗品費支出	1,946,000	2,370,000	△ 424,000	
修繕費支出	772,000	526,000	246,000	
印刷製本費支出	1,450,000	2,085,000	△ 635,000	
広告宣伝費支出	0	0	0	
光熱水料費支出	2,656,000	2,660,000	△ 4,000	
賃借料支出	1,765,000	1,064,000	701,000	
保険料支出	525,000	505,000	20,000	
諸謝金支出	13,451,000	12,910,000	541,000	
租税公課支出	29,000	25,000	4,000	
負担金支出	32,000	30,000	2,000	
委託費支出	7,780,000	6,141,000	1,639,000	
雑支出	2,640,000	6,010,000	△ 3,370,000	
受託財産購入支出	162,000	150,000	12,000	
(1-2) グローバル人材育成を 支援する事業費支出	23,410,000	25,383,000	△ 1,973,000	
給料手当支出	13,807,000	15,567,000	△ 1,760,000	
臨時雇賃金支出	1,320,000	0	1,320,000	
法定福利費支出	2,212,000	2,510,000	△ 298,000	
会議費支出	63,000	72,000	△ 9,000	
旅費交通費支出	155,000	102,000	53,000	
通信運搬費支出	240,000	812,000	△ 572,000	
消耗什器備品費支出	0	392,000	△ 392,000	
消耗品費支出	325,000	336,000	△ 11,000	
修繕費支出	4,000	39,000	△ 35,000	
印刷製本費支出	344,000	240,000	104,000	
広告宣伝費支出	220,000	220,000	0	
賃借料支出	30,000	315,000	△ 285,000	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
保険料支出	15,000	23,000	△ 8,000	
諸謝金支出	3,561,000	3,569,000	△ 8,000	
負担金支出	1,000,000	1,000,000	0	
委託費支出	33,000	39,000	△ 6,000	
雑支出	81,000	147,000	△ 66,000	
(2) 管理費支出	75,141,000	80,466,000	△ 5,325,000	
役員報酬支出	7,825,000	7,825,000	0	
給料手当支出	41,767,000	46,277,000	△ 4,510,000	
法定福利費支出	7,839,000	8,614,000	△ 775,000	
福利厚生費支出	550,000	550,000	0	
渉外費支出	70,000	40,000	30,000	
会議費支出	10,000	10,000	0	
旅費交通費支出	150,000	174,000	△ 24,000	
通信運搬費支出	330,000	330,000	0	
消耗什器備品費支出	420,000	65,000	355,000	
消耗品費支出	440,000	439,000	1,000	
修繕費支出	330,000	204,000	126,000	
印刷製本費支出	40,000	30,000	10,000	
共益費支出	12,715,000	13,137,000	△ 422,000	
賃借料支出	180,000	180,000	0	
諸謝金支出	1,100,000	1,007,000	93,000	
租税公課支出	80,000	80,000	0	
負担金支出	327,000	327,000	0	
委託費支出	568,000	415,000	153,000	
雑支出	400,000	762,000	△ 362,000	

## 資金収支予算書（国際協力センター特別会計）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(57,355,000)	(69,789,000)	(△12,434,000)	
① 協力センター会計諸事業収入	0	64,000	△ 64,000	
② 横浜市施設管理受託収入	43,518,000	56,865,000	△ 13,347,000	
③ 賃貸料収入	13,837,000	12,860,000	977,000	
(2) 補助金等収入	(69,244,000)	(142,180,000)	(△72,936,000)	
① 横浜市補助金収入	69,244,000	142,180,000	△ 72,936,000	
(3) 負担金収入	(23,720,000)	(25,715,000)	(△1,995,000)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	1,499,000	3,494,000	△ 1,995,000	
(4) 雑収入	(68,000)	(170,000)	(△102,000)	
① 雑収入	68,000	170,000	△ 102,000	
(5) 他会計からの繰入金収入	(0)	(6,855,000)	(△6,855,000)	
① 一般会計繰入金収入	0	6,855,000	△ 6,855,000	
<b>事業活動収入計</b>	<b>150,387,000</b>	<b>244,709,000</b>	<b>△ 94,322,000</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(149,802,000)	(244,124,000)	(△94,322,000)	
① 国際協力センター運営事業費支出	149,802,000	237,103,000	△ 87,301,000	
② 地球市民プログラム事業費支出	0	7,021,000	△ 7,021,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>149,802,000</b>	<b>244,124,000</b>	<b>△ 94,322,000</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>585,000</b>	<b>585,000</b>	<b>0</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
<b>投資活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>				
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
IV 予備費支出	585,000	795,770	△ 210,770	
当期収支差額	0	△ 210,770	210,770	
前期繰越収支差額	0	210,770	△ 210,770	
次期繰越収支差額	0	0	0	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 15,000,000円

事業費支出形態別科目内訳表  
(平成29年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
(1) 事業費支出	149,802,000	244,124,000	△ 94,322,000	
① 国際協力センター運営事業費支出	149,802,000	237,103,000	△ 87,301,000	
給料手当支出	6,910,000	10,690,000	△ 3,780,000	
法定福利費支出	1,040,000	1,592,000	△ 552,000	
会議費支出	23,000	23,000	0	
旅費交通費支出	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出	60,000	138,000	△ 78,000	
消耗什器備品費支出	50,000	50,000	0	
消耗品費支出	30,000	30,000	0	
修繕費支出	10,770,000	22,503,000	△ 11,733,000	
印刷製本費支出	265,000	265,000	0	
広告宣伝費支出	430,000	430,000	0	
共益費支出	103,369,000	108,794,000	△ 5,425,000	
賃借料支出	15,353,000	14,444,000	909,000	
租税公課支出	200,000	200,000	0	
助成金支出	11,124,000	77,834,000	△ 66,710,000	
雑支出	168,000	100,000	68,000	
② 地球市民プログラム事業費支出	0	7,021,000	△ 7,021,000	
給料手当支出	0	5,645,000	△ 5,645,000	
法定福利費支出	0	910,000	△ 910,000	
会議費支出	0	15,000	△ 15,000	
旅費交通費支出	0	37,000	△ 37,000	
通信運搬費支出	0	48,000	△ 48,000	
印刷製本費支出	0	152,000	△ 152,000	
消耗品費支出	0	43,000	△ 43,000	
諸謝金支出	0	171,000	△ 171,000	

## 資金収支予算書（国際学生会館特別会計）

平29年4月1日から平成30年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(92,308,000)	(92,308,000)	(0)	
① 学生会館諸事業収入	900,000	900,000	0	
② 横浜市指定管理者受託収入	91,408,000	91,408,000	0	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(50,000)	(0)	
① 寄付金収入	50,000	50,000	0	
(3) 雑収入	(3,425,000)	(3,425,000)	(0)	
① 受取利息	5,000	5,000	0	
② 会館設備機器利用料収入	3,370,000	3,370,000	0	
③ 雑収入	50,000	50,000	0	
事業活動収入計	95,783,000	95,783,000	0	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(99,534,000)	(103,253,000)	(△3,719,000)	
① 会館管理運営事業費支出	99,534,000	103,253,000	△ 3,719,000	
事業活動支出計	99,534,000	103,253,000	△ 3,719,000	
事業活動収支差額	△ 3,751,000	△ 7,470,000	3,719,000	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
(1) 経営安定積立資産取崩収入	3,994,000	1,735,100	2,258,900	
投資活動収入計	3,994,000	1,735,100	2,258,900	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 他会計への繰入金支出	(243,000)	(265,100)	(△22,100)	
① 一般会計繰入金支出	243,000	265,100	△ 22,100	
投資活動支出計	243,000	265,100	△ 22,100	
投資活動収支差額	3,751,000	1,470,000	2,281,000	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	1,000,000	1,000,978	△ 978	
当期収支差額	△ 1,000,000	△ 7,000,978	6,000,978	
前期繰越収支差額	1,000,000	7,000,978	△ 6,000,978	
次期繰越収支差額	0	0	0	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 5,000,000円

事業費支出形態別科目内訳表  
(平成29年度国際学生会館会計)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘要
(1) 事業費支出	99,534,000	103,253,000	△ 3,719,000	
① 会館管理運営事業費支出	99,534,000	103,253,000	△ 3,719,000	
給料手当支出	25,818,000	29,152,000	△ 3,334,000	
臨時雇賃金支出	7,572,000	7,579,000	△ 7,000	
法定福利費支出	4,095,000	4,745,000	△ 650,000	
福利厚生費支出	96,000	128,000	△ 32,000	
会議費支出	420,000	420,000	0	
旅費交通費支出	160,000	160,000	0	
通信運搬費支出	950,000	950,000	0	
消耗什器備品費支出	2,050,000	2,050,000	0	
消耗品費支出	1,854,000	2,200,000	△ 346,000	
修繕費支出	6,100,000	6,100,000	0	
印刷製本費支出	400,000	400,000	0	
光熱水料費支出	14,029,000	14,029,000	0	
賃借料支出	770,000	770,000	0	
保険料支出	130,000	130,000	0	
諸謝金支出	1,490,000	1,490,000	0	
租税公課支出	3,000,000	2,350,000	650,000	
負担金支出	400,000	400,000	0	
委託費支出	30,000,000	30,000,000	0	
雑支出	200,000	200,000	0	

## 公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

平成29年6月14日現在

### 1 設立目的 (定款第3条)

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

### 2 事業内容 (定款第4条)

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

### 3 沿革

1981 (昭和56) 年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982 (昭和57) 年12月28日	財団法人許可
1993 (平成5) 年3月30日	特定公益増進法人認定
1999 (平成11) 年	(財)横浜市海外交流協会から(財)横浜市国際交流協会に名称変更
2010 (平成22) 年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

### 4 基本財産

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1億円、神奈川県出えん金 5千万円、  
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

### 5 代表者

理事長 岡田 輝彦

### 6 職員数

31 (うち2名は役員を兼務)

### 7 所在地等

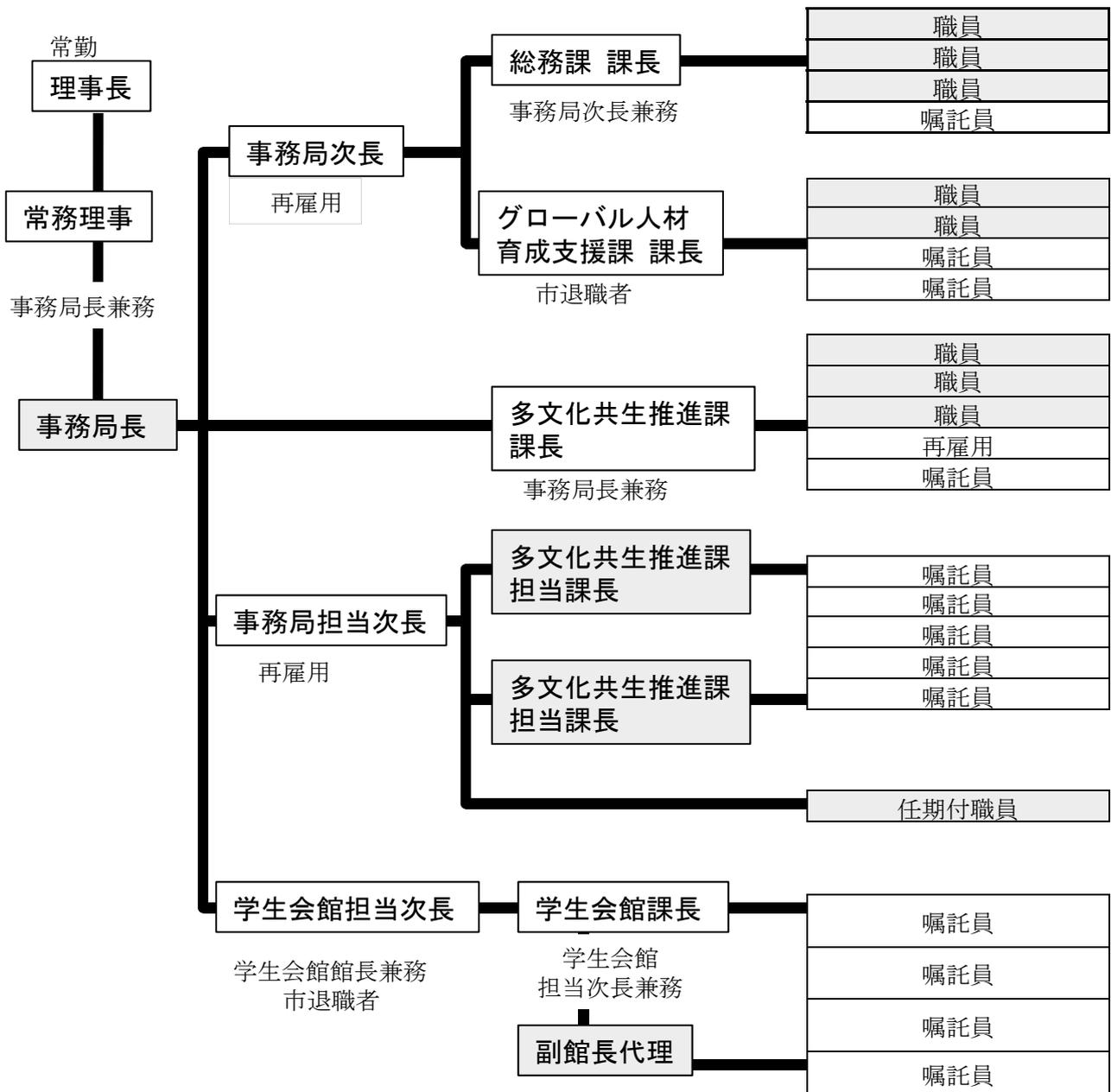
住 所 : 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階  
電 話 : (045)222-1171(代) ファックス : (045)222-1187  
E-mail : yoke@yoke.or.jp  
ホームページ : <http://www.yoke.or.jp/>

## H29公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

平成29年4月17日現在

常勤役員 1名 ……職員が兼務する役員2名は除く。  
 市OB職員 2名  
 固有職員 12名  
 任期付職員 1名  
 嘱託 13名  
 再雇用 3名

合計31名



公益財団法人横浜市国際交流協会  
役員名簿

2017. 4. 1

理事長（代表理事）	岡田 輝彦	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
常務理事（代表理事）	坂本 淳	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事（業務執行理事）	若林 一夫	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局次長
理事	臼杵 ひろみ	株式会社ファンケルCSR推進室室長
理事	太田 佳孝	社会福祉法人横浜やまびこの里理事・管理部参与
理事	柳下 則久	青山学院大学 教育人間科学部 特任教授
監事	猪鼻 久義	公認会計士
監事	梅田 邦男	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

- ・理事 の任期：平成28年6月24日～平成30年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・猪鼻監事の任期：平成28年1月1日～平成30年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・梅田監事の任期：平成28年6月29日～平成30年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会  
評 議 員 名 簿

2017. 4. 1

小豆澤 史絵	神奈川県弁護士会 人権擁護委員会 外国人の人権に関する部 会 部会長
岩沢 弘秋	連合神奈川横浜地域連合事務局長
合田 加奈子	前公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会理事長
施 桂栄	関東学院大学人間共生学部教授
関山 誠	横浜市国際局長
並木 裕之	株式会社神奈川新聞社代表取締役社長
ブルース バートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：平成26年6月26日～平成30年に開催する定時評議員会の終結の時まで  
関山評議員は平成27年4月1日～平成30年に開催する定時評議員会の終結の時まで  
バートン評議員は平成28年4月1日～平成30年に開催する定時評議員会の終結の時まで